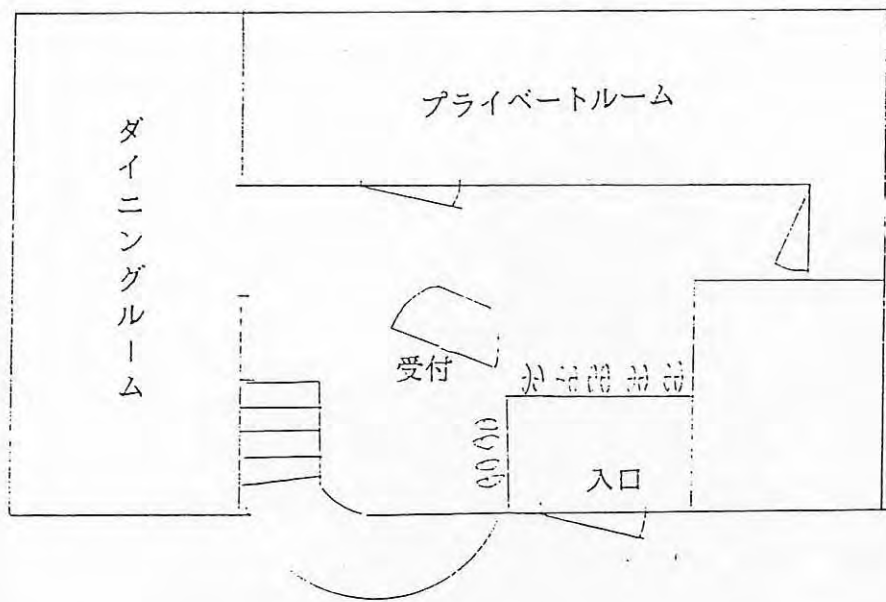


モダン・アール

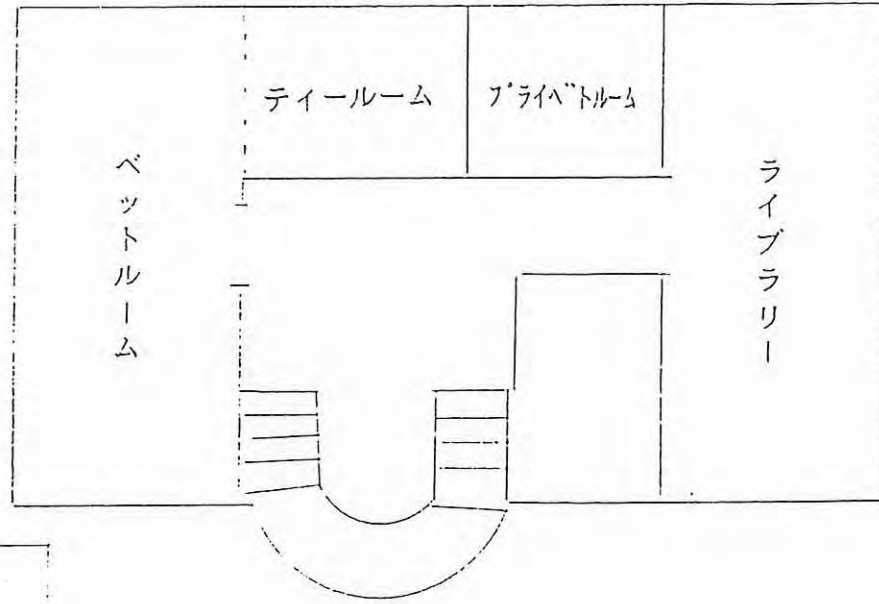
<p>・立店環境</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JR渋谷駅、または恵比寿駅よりバスにて東4丁目で下車、徒歩1～2分 ・付近は住宅地域で、大学・高校・中学があり、都心の割に静かで緑が多い街並みの中に位置している。 	
<p>・施設ジャンル</p>	<p>・主な展示品</p>
<p>・アール・ヌーヴォーの美術館</p>	<p>・アール・ヌーヴォーの家具・ランプ・ガラス・陶器・時計・彫刻 テキスタイル・ジュエリー・銀器・絵画・水彩画・油絵等、合計682点を展示</p>
<p>・施設概要</p>	
<p>設立</p>	<p>・89年9月12日、アルジェリア大使館官邸であった建物を2年間契約で借りて常設展をオープン。</p>
<p>設立背景</p>	<p>・サンフランシスコ在住のウィリアムズ夫妻が約20年近くかかって収集し、趣味として個人邸で楽しんでいたアール・ヌーヴォーの逸品の数々を当美術館長の手によって一般公開されることとなった。</p> <p>・当美術館長は、日本の室内装飾・工芸・建築等がアール・ヌーヴォーの多大な影響を強く受けていることから興味をもっていたが、今回のウィリアムズ夫妻の協力によって89年7月、当美術館の設立が可能となった。</p>
<p>コンセプト</p>	<p>・美術館自体がヨーロッパ前世紀末の雰囲気をもったひとつの家となっている。</p> <p>・家具やランプなどを当時の生活を再現する形で展示し、来館されたお客様に身体全体でヨーロッパ前世紀末に生まれたアール・ヌーヴォーを感じて頂きたい。</p> <p>・日常からのタイムスリップ感覚で、楽しんで頂けるように考えた。</p>
<p>スペース</p>	<p>・1F 受付・ダイニングルーム</p> <p>・2F マスターベッドルーム・ティールーム・ライブラリー</p> <p>・3F リーディングルーム・エンジェルルーム</p> <p>* 各ルームの広さは、約8～10帖</p>
<p>・特色（ご自慢のチャームポイント）</p>	<p>・施設レイアウト</p>
<p>・入館は電話予約制で少人数制をとり、係員（女性）が、館内の各部屋の説明を交えながら案内をする。</p>	<p>別紙参照</p>

<p>・スペース周辺情報</p>	
<p>構成&イメージ</p>	<p>・1F ダイニングルームは、エミール・ガレ（ガラス工芸家）のワイングラスが並べられ、天井にはシャンデリアが飾られている。壁には、マニユエル・オラジ（装飾画家）のポスター「ラ・メゾン・モデルヌ」がかかっている。午後の日溜りを楽しみながら、訪問客を迎えてくれるイメージ。</p> <p>・2F マスターベッドルームには、ルイ・マジョレル（制作者）のベットが置かれ、壁にはアルフォンス・ミュシャ（装飾画家）の一对の絵画「Dawn・Dusk」が飾られてある。幻想的な絵画が甘美な夢を誘う雰囲気を醸し出す。</p> <p>・2F ティールームには、ダンテ・ガブリエル・ロゼッティ（画家）の「アレクサ・ウィルディングの肖像」と ドーム&マジョレル（ガラス工芸家）のランプやガレの昆虫をモチーフにしたランプが置かれてある。ロマン主義的な神秘感を主張するロゼッティの作品の世界をナイーブなラインをもつドーム兄弟のランプやガレのランプが象徴的な空間でうめっている。</p> <p>・2F ライブラリーには、重厚なデスクとガレのキャビネットが置かれてある。机の上のカエル型のランプが、封建的な過去の伝統主義を拒否し、意図的な面白さを内包している。音符と花柄のコントラストが美しいキャビネットが心を和ませる。</p> <p>・3F リーディングルームには、リバティープリントの椅子とエジプトの女神イシスの頭部と三日月を組み合わせたランプ、ガレのケシをモチーフにした吊り戸棚が、部屋全体に明るく落ち着いた華やかさを出している。</p> <p>・3F エンジェルルームは、他の5つの部屋に属さない種類の家具・工芸品などで構成してある。</p>
<p>・運営関連情報</p>	
<p>スタッフ</p>	<p>・不動産業の棚成信の女性スタッフ5名。館内は24時間警備になっている。</p>
<p>運営方法</p>	<p>・入館料 1人 1000円で一律である。</p> <p>・現在、カタログの販売は行っていないが、90年3月に出来上がる予定。</p> <p>・電話予約制をとり、係員（女性スタッフ）が館内を案内するシステムを設けている。</p>
<p>接客</p>	<p>・研修も行い、各自勉強もしているが、専門家や詳しいお客様も来館するので、教えてもらうこともある。アール・ヌーヴォーを知らない方でも、肌で感じて納得して頂けるように心がけている。</p>
<p>顧客</p>	<p>・圧倒的に女性が多く、年齢層もヤング～主婦までと幅広い。</p> <p>・学生はデザイン志望の学生が多く、宝石デザイナーや建築業界の人は勉強を兼ねて来館する。</p> <p>・平日は主婦層が占めるが、週末になると予約も一杯になり、カップルもかなり目立つ。</p> <p>・一日の許容予約人数は40～50名で、一人当たりの閲覧時間は個人差があるが平均30～40分。</p> <p>・10月にNHKで放送されたためか、地方からの問合せもある。</p>
<p>反応</p>	<p>・販売に関する問合せが多いことから、11月24日～12月16日まで顧客向けに常設展とは別にスタッフがオークションやギャラリー等のルートで仕入れたアール・ヌーヴォー時代の作家の作品を展示販売する企画展が行われた。</p> <p>・コレクターではなく、アール・ヌーヴォーに魅せられて購入するケースが多くみられる。</p>
<p>PR</p>	<p>・美術館独自の広告は積極的に行われていないが、Hanako・JJ等の女性誌やぴあ等の情報誌と幅広く取材を受け、約30誌のパブリシティに載せている。また、口込みでもかなり広まっている。</p>

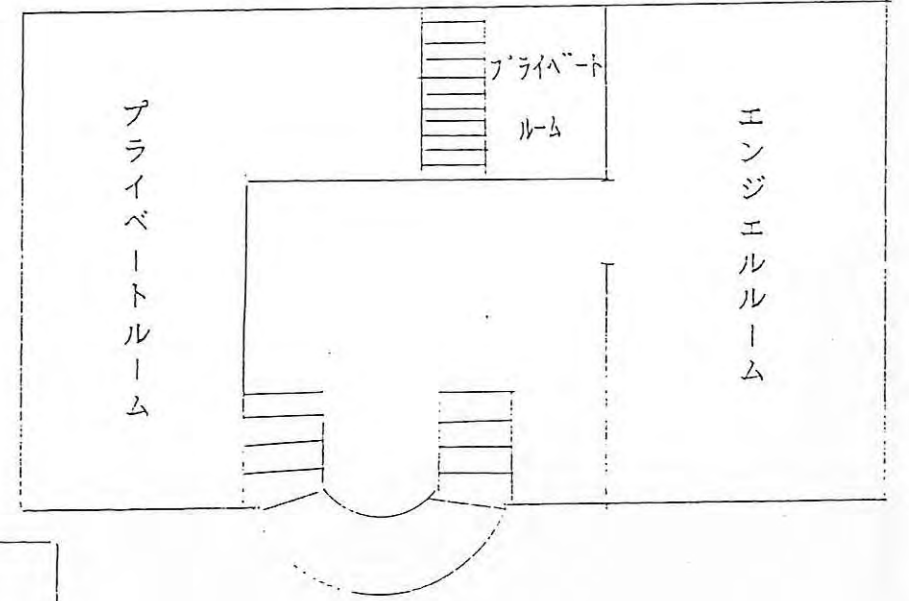
1 F



2 F



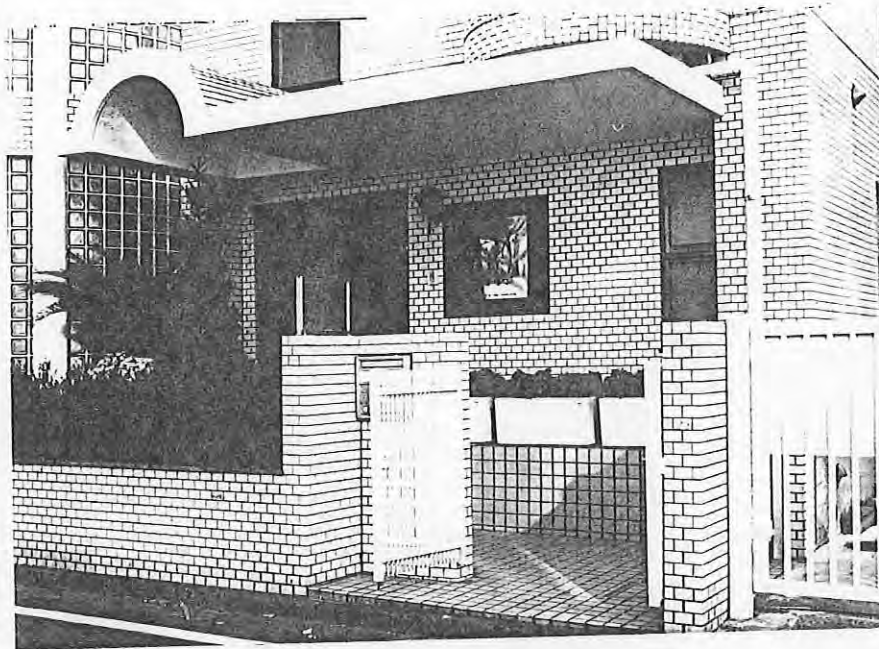
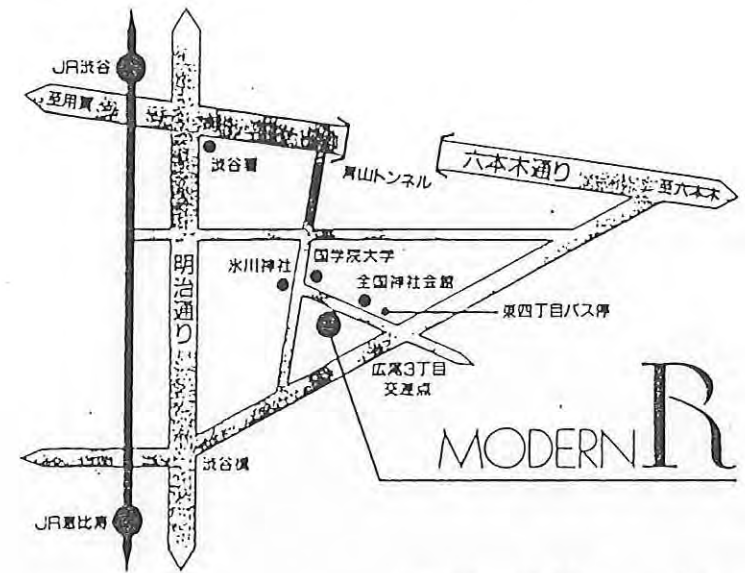
3 F



〒150 渋谷区東4-12-24
TEL 03-5485-2291
休館日 水曜・祝日
開館時間 10:00~17:00

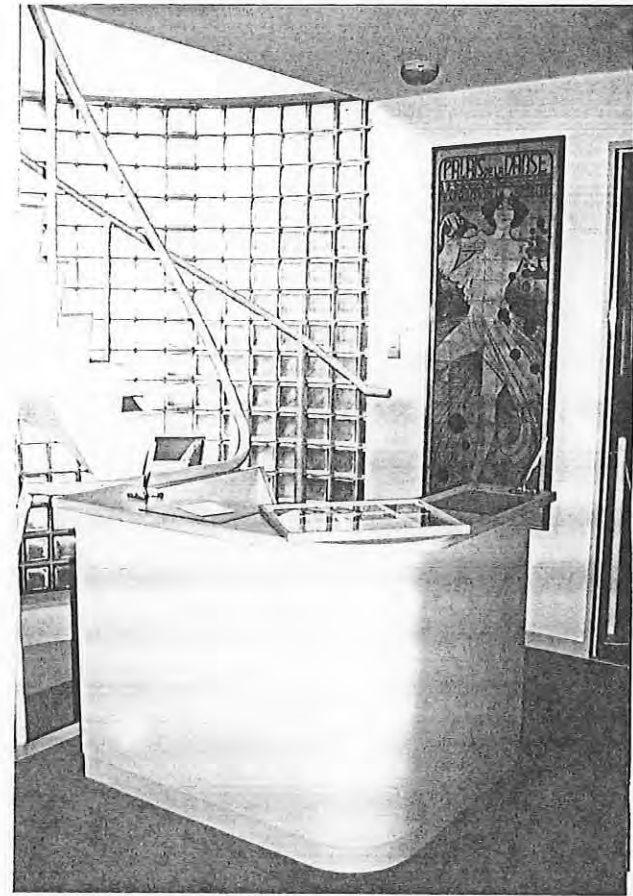
周辺情報

- ・ J R渋谷駅よりバスで10分、閑静な住宅地域に立地。
- ・ 國學院大学をはじめとして広尾高校、実践女学園など文京地区としても名高いエリアである。
- ・ 最近では、高級マンションやアパレルメーカーのショールーム等しやれた建物が目立つようになった。





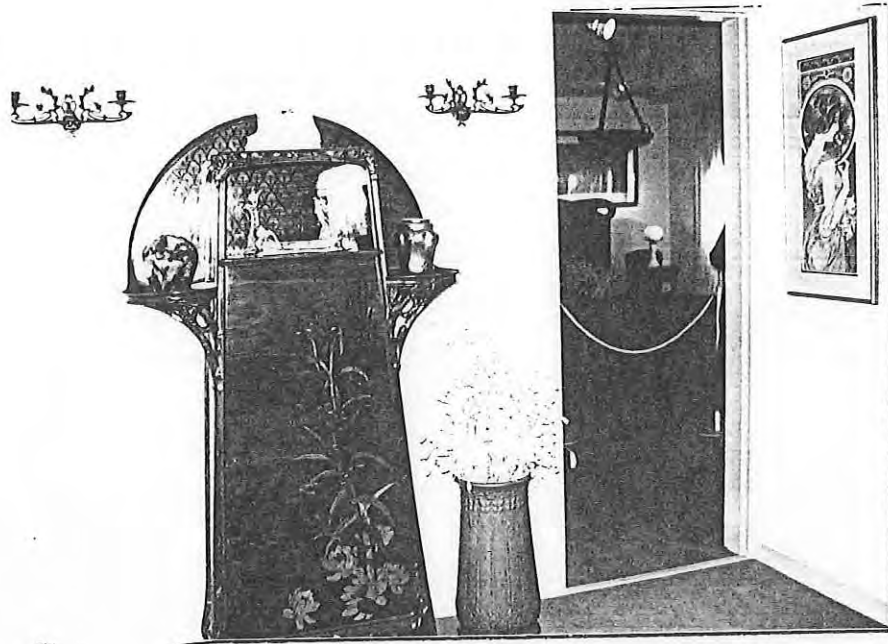
・吹抜けのエントランスホール。ドアを開けると一帯に
アール・ヌーヴォーの世界が広がる。



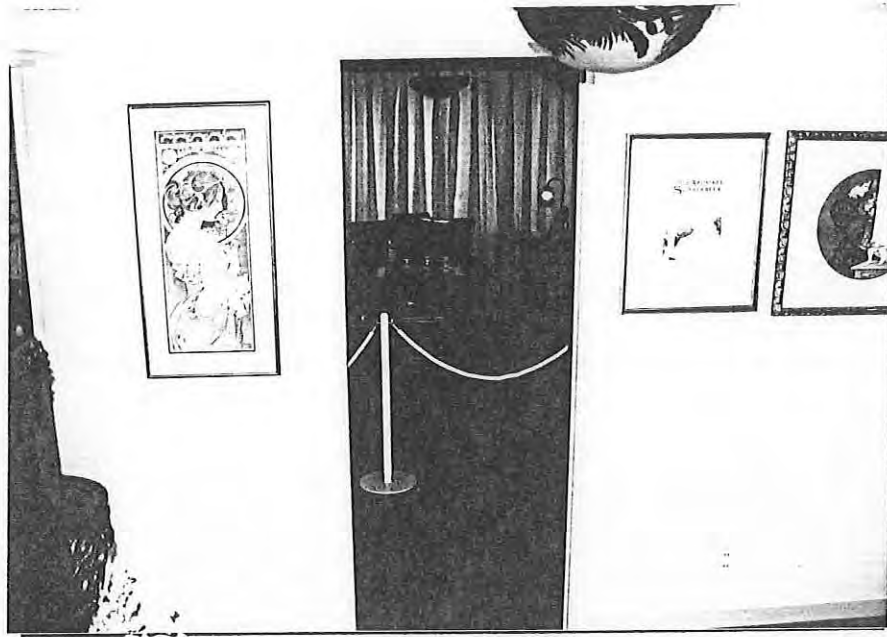
・受付では、住所・氏名等を記入する。



・1Fにあるダイニングルーム。エミール・ガレのワイングラス等がウィリアムズ夫妻の実生活を再現、展示している。



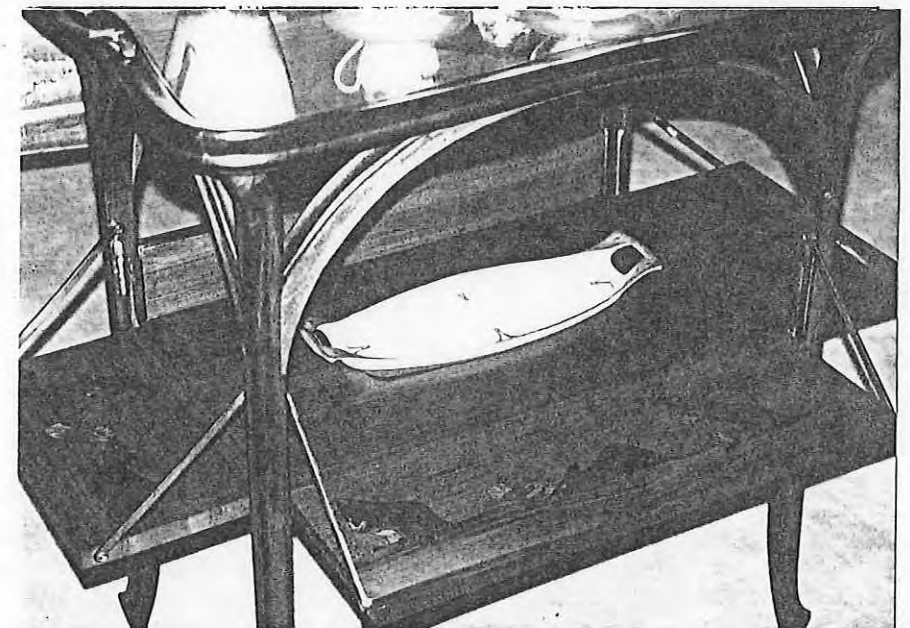
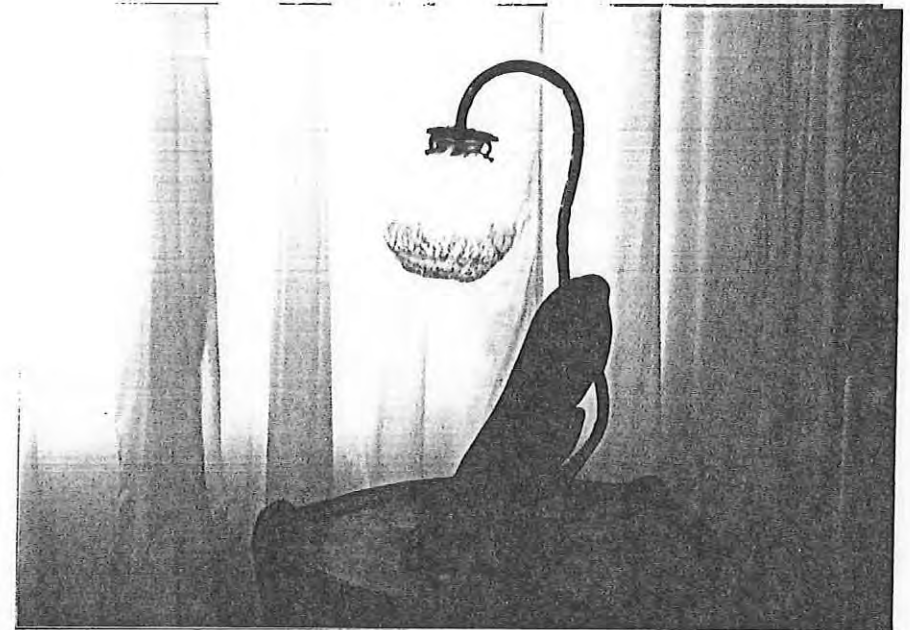
・2F左側にはマスターベッドルームがある。ベッドヘッドの壁面のアルフォンム・ミュシャの一对の絵画「Dawn Dusk」が甘美な夢を誘っている。



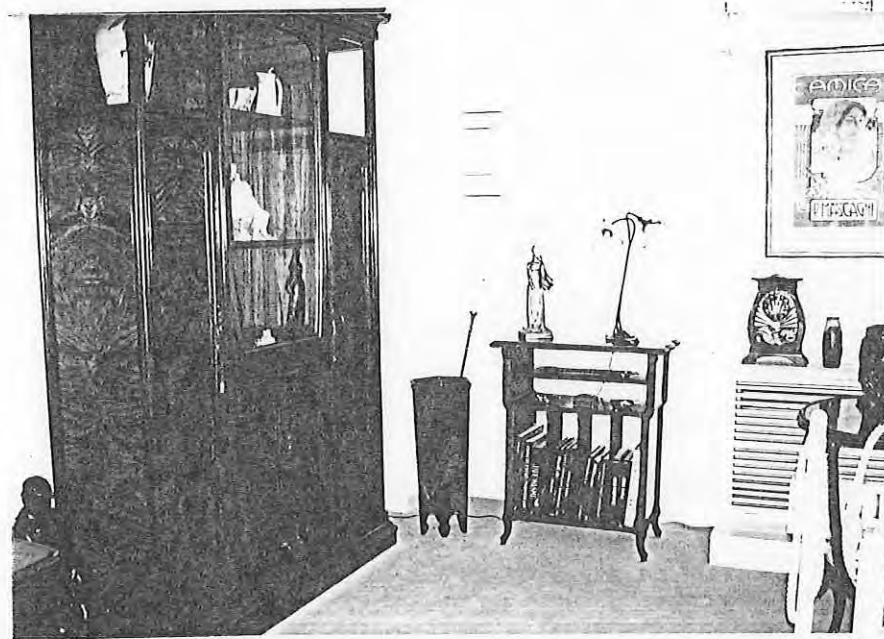
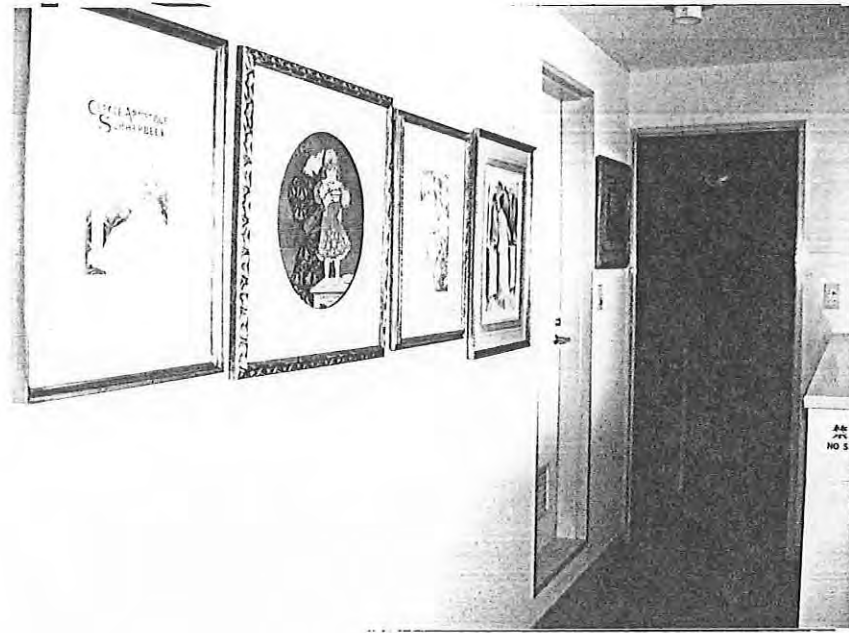
・マスター・ブームと続き部屋になっている、テールーム。ダンテ・ガブリエル・ロゼッティの「アレクサ・ウィルディングの肖像」がロマン主義的な神秘性ある世界を創り上げている



・当時の女性の外出着も展示。



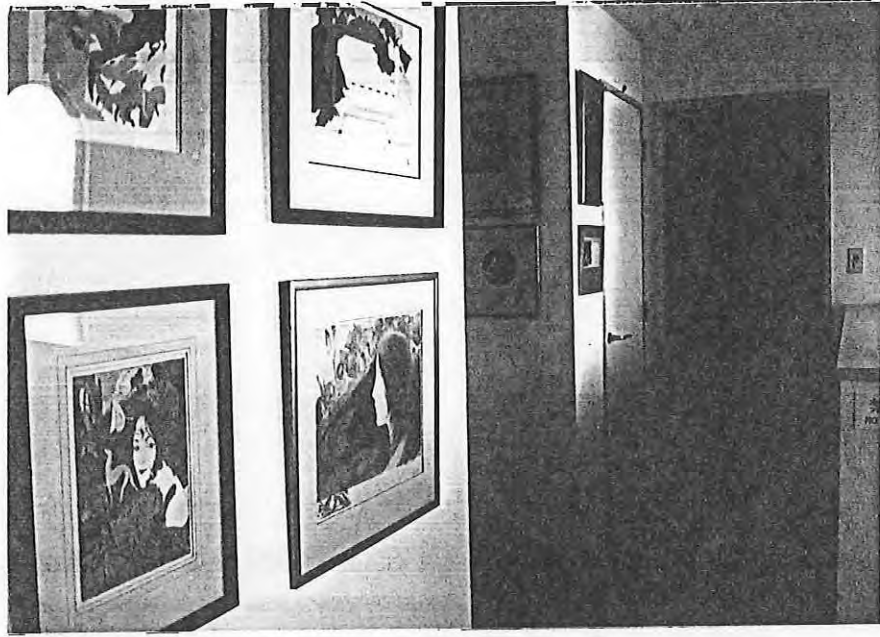
・アール・ヌーヴォー時代の作品の特長の一つとして、
かげろうやねずみ等の昆虫をモチーフにしたランプや
ティーセット専用ワゴン。



- ・2F右側奥にある重厚で落ち着いた雰囲気をもつライブラリー。
- ・アール・ヌーヴォーに関する蔵書も生活当時のままに収納されてある。



・3Fにあるリーディングルーム。部屋全体が明るく落ち着いた華やかさをもっている。チェアの布張りは英国リバティ社のプリント。



- ・3F右側奥にあるエンジェルルームは、ウィリアムズ夫人が愛用した家具や工芸品で構成されている。
- ・各部屋とも、湿度・温度に注意を払いコレクションを管理している。

・調査員の視点から

- ・アクセサリ、スカーフとトータルにファッションを決めているおしやれなお母さま
- ・ひとつひとつ言葉を丁寧に使う話し方は、家庭の暖かい雰囲気伝わってくる良家の奥様風

・調査員の視点から

- ・以前は、ファッションも遊びも何でもお金を費やしていたが、今はセレクトして使い分ける。特に自分を高めることに興味を持ち、消費というよりも自分への投資にお金を使うタイプ

I. プロフィール	III. 施設への意識
① 55才/女性/主婦 家族と同居…夫と子供と自分の4人家族	イ. 日経アートに載っていたので友人からも聞いたので
② 豊島区在住	ロ. 初めて
II. 消費と情報	ハ. 娘と2人で
A. 決まっていない	ニ. 美術的なものに興味がある 3年前ドイツに住んでいたため、家にもヨーロッパの物がたくさんある
B. 美術鑑賞、手芸	ホ. 西洋的な柔らかい何とも言えない雰囲気が好き
C. ファッションは、シンプルな服 音楽は、特になし	ヘ. 特になし
D. 池袋 銀座	
E. デパート (高島屋など)	
F. NHKの番組	
G. 美術専門誌、その他いろいろな雑誌	

I. プロフィール	III. 施設への意識
① 26才/女性/OL/独身 独居	イ. 雑誌で見たので
② 世田谷区在住/勤務地…千代田区	ロ. 初めて
II. 消費と情報	ハ. 友人と2人
A. 3万円	ニ. アール・ヌーヴォーに興味があり、見るのが好きだから
B. 旅行、食べ歩き 回覧会に行くこと	ホ. 部屋を再現している点がすごく気に入った案内の方がついて説明してくれるのがよい
C. ファッションは、カジュアルなものも、シックなものも好き 音楽は、特になし	ヘ. 特になし
D. 成城 銀座	
E. 友人から情報を得るとすぐ行ってみる	
F. 雨よりも優しく	
G. JJ、CLASSY、Hanako	

・調査員の視点から

- ・自分が彼女を守って行くんだという男らしいタイプ
- ・前向きな姿勢は、同僚・友達から信頼され、頼もしいと評価されていそうなイメージ
- ・話をしていると好感がもてる男性

I. プロフィール	III. 施設への意識
① 24才/男性/会社員/独身 家族と同居...両親と兄と自分の4人家族	イ. 雑誌で見た
② 世田谷区在住/勤務地...中央区	ロ. 初めて
	ハ. 彼女と2人で
II. 消費と情報	
A. 10万円	ニ. 雑誌で見て1回どんな所か来てみたかった
B. ドライブ、ゴルフ	
C. ファッションは、ラクに着られるもの 音楽は、ポップス系	ホ. 案内の人の説明がわかりやすかった アール・ヌーヴォーの世界に浸れてよかった
D. 新宿、渋谷	ヘ. 場所が駅から少し遠いかな...
E. 飲食店	
F. スポーツ番組	
G. ビックコミックスピリッツ、ぴあ	

・調査員の視点から

- ・一人では行動せずいつも彼の後をついていれば安心というタイプの女性
- ・ファッションをはじめとする全ての価値感を男性の目から見て可愛いと思われることに標準を当てている

I. プロフィール	III. 施設への意識
① 22才/女性/OL/独身 家族と同居...両親と姉と弟と自分の5人家族	イ. 彼に聞いたので
② 板橋区在住/勤務地...千代田区	ロ. 初めて
	ハ. 彼と2人で
II. 消費と情報	
A. 決まっていない	ニ. 彼に誘われて来た
B. ショッピング	
C. ファッションは、特に決っていない 音楽は、ポップス系	ホ. 夢を見させてくれて楽しかった 案内の方の説明が分かり易かった
D. 銀座、新宿	ヘ. 特になし
E. 有楽町マリオン	
F. 雨よりも優しく	
G. anan、Hanako	

・調査員の視点から

- ・外見は年齢よりも若く学生風に見えるが、自分の意見を持っているしっかりした女性
- ・自分の興味や好みの方向性が明確で、トレンドや押し付けの女性らしさに流されないタイプ

I. プロフィール	III. 施設への認識
① 27才/女性/OL/独身 家族と同居…両親と妹と自分の4人家族 ② 横浜市在住/勤務地…文京区	イ. 以前妹が来たことがあり、薦められたので ロ. 初めて ハ. 彼と2人で
II. 消費と情報	ニ. 今の家具は直線的で味気ない。曲線がきれいなアンティークの物が好きだから見に来た ホ. 案内の方が作り方など詳しく説明してくれた ヘ. 全ての展示品が見やすい配置ではない カタログがあればよい
A. 4万円 B. 植物観察 (主に花) 手芸 C. ファッションは、シックなものが好きだが、カジュアルなものをよく着る 音楽は、クラシック D. 渋谷、新宿、銀座 E. マイシティ F. アニメーション番組 その他いろいろと G. 科学アサヒ、クオーク	